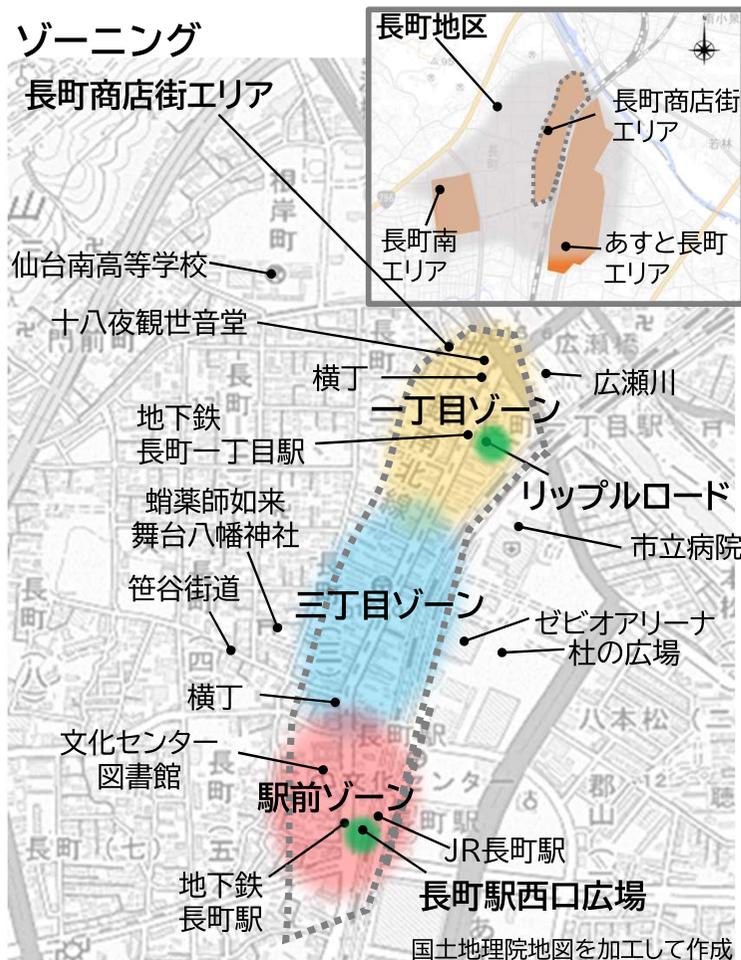


3 街並みづくりの取組み

ゾーンの特徴と社会実験結果

実践メニューをより効果的に行うため、長町の歴史ある3つの商店街の区域を基に3つのゾーンを設定し、それぞれの特徴や社会実験結果を整理・分析する。また、既存公共空間利活用の核として南北に2つの拠点(長町駅西口広場・リップルロード)を設定する。



特徴・社会実験結果

一丁目ゾーン

- 昔ながらの細長い短冊状の土地の区画で、地下鉄長町一丁目駅の周辺には飲食店やスーパー等があるが、空き店舗も散見される。
- 周辺には広瀬川や市立病院があるほか、歴史ある十八夜観世音堂や横丁等がある。
- 沿道に地下鉄長町一丁目駅があり、交通利便性に優れるほか、西側に高校があることから、平日の朝と夕方の時間帯は自転車が多く走っている。
- 道路空間社会実験では、ファミリー世帯を中心にリップルロードや飲食店で賑わいがみられた。

三丁目ゾーン

- 昔ながらの細長い短冊状の土地の区画で、集合住宅や銀行をはじめとした事業所が多くあるが、駐車場等も散見される。
- 周辺には集客施設であるゼビオアリーナや杜の広場があるほか、歴史ある蛸薬師如来や横丁等がある。
- 西側の笹谷街道には学校や病院、個店が複数あり、朝と夕方の時間帯を中心に多くの人を通る。
- 道路空間社会実験では、多くの人歩き、飲食店を中心に部分的な賑わいがみられた。

駅前ゾーン

- 長町駅前概ね大きな区画で、飲食店や集合住宅が多く、未利用地はない。
- 沿道には文化センター、図書館等の文化機能が充実しているほか、オープンな公共空間として長町駅西口広場がある。
- 沿道にJR長町駅、地下鉄長町駅、多方面へのバスの発着所、タクシープールがあり、交通利便性に優れているほか、スクールバスも散見される。
- 賑わい創出社会実験では、長町駅西口広場を中心に毎週様々な企画が実施され、幅広い年代の方が訪れ、賑わいが生まれるとともに、温かみのある雰囲気も創出された。

3 街並みづくりの取組み

戦略の構成

ゾーンの特徴と社会実験結果を踏まえた戦略(実践メニューをより効果的に実施するための視点)を立てる。

	主なゾーン等	主なターゲット
戦略Ⅰ 魅力的な個店を増やす	一丁目、三丁目	出店希望者・土地建物オーナー・不動産事業者
戦略Ⅱ 集客機能の集積を活かす	駅前、長町駅西口広場	長町駅・文化センター等の利用者
戦略Ⅲ 周辺施設からの寄り道を増やす	一丁目、三丁目、リップルロード	施設や史跡等(アリーナ、神社仏閣等)の利用者
戦略Ⅳ 夜も楽しく長町で	一丁目、三丁目、駅前	長町駅・長町一丁目駅通勤利用者
戦略Ⅴ 休日はいつもワクワクを	リップルロード、長町駅西口広場	あすと長町や長町南をはじめとした 太白区内外のファミリー世帯
戦略Ⅵ 学生が活動しやすく	リップルロード、長町駅西口広場	学生(高校生・大学生)

3 街並みづくりの取組み

戦略と将来イメージ



戦略Ⅰ 魅力的な個店を増やす

道路空間社会実験での飲食店を中心とした賑わいのポテンシャルと、空き店舗が散見される現状を踏まえた戦略

特に関連する実践メニュー

- 1-① 触れ合いのある商店街づくり
- 2-④ 開業に向けた伴走支援
- 4-② 街並み空間での社会実験・イベント
- 4-③ 街並み空間のリノベーション
- 4-④ 街並みのルールづくり

- ◆ 新しくて懐かしい、個性豊かで魅力的な個店が立ち並ぶ中、店主とお客さんの笑顔が広がり、温もりあふれる交流が生まれる空間を目指す。
- ◆ 歩道は、買い物を楽しむ方はもちろん、小さなお子さんと一緒の方やペット連れの方も、誰もが自然と歩きたくなる心地よい空間を目指す。

3 街並みづくりの取組み

戦略と将来イメージ



戦略Ⅱ 集客機能の集積を活かす

市内有数の交通結節点であることに加え、沿道に文化施設が立地し、多くの人々が自然と訪れる特徴を踏まえた戦略

特に関連する実践メニュー

- 1-② 新たな取組みによる魅力づくり
- 1-③ 魅力の周知・広報
- 3-① まちづくりに関する情報発信の強化
- 5-① 長町駅西口広場・長町駅前プラザ及び周辺歩道の機能強化
- 6-① **誰もが安全・安心で歩きやすい歩道空間の創出**

- ◆ 文化センターや図書館の利用者が、利用前後に気軽に語り、歩いてお茶やランチに行きたくなるような、心弾む空間を目指す。
- ◆ 人の流れを活かし、音楽等のパフォーマンスができる場づくりやくつろげるベンチ等の設置により、誰もが心地良く過ごせる滞在空間を目指す。

3 街並みづくりの取組み

戦略と将来イメージ



戦略Ⅲ 周辺施設からの寄り道を増やす

周辺に多くの人々が訪れる施設や史跡等（アリーナ、神社仏閣等）があるという特徴を踏まえた戦略

特に関連する実践メニュー

- 1-③ 魅力の周知・広報
- 3-① まちづくりに関する情報発信の強化
- 3-③ 関係団体との連携強化
- 5-② リップルロードの機能強化
- 6-② 歩道拡幅のための車線減少を伴う道路空間再整備

- ◆ プロバスケットボールチーム仙台89ERSの本拠地・ゼビオアリーナのほか、杜の広場公園やショッピングモール等に近接する立地を活かし、例えば89ERS試合後には、アリーナの熱気そのままにファンが集い、飲食や交流を楽しめるような空間を目指す。
- ◆ アリーナや神社仏閣等がある周辺道路から、自然と旧国道4号に人が流れてくるような活気あふれる魅力的な空間を目指す。

3 街並みづくりの取組み

戦略と将来イメージ

戦略Ⅳ 夜も楽しく長町で

昔懐かしい横丁の存在や、道路空間社会実験で多くの人に楽しまれた夜の飲食コンテンツを踏まえた戦略



特に関連する実践メニュー

- 1-① 触れ合いのある商店街づくり
- 1-② 新たな取組みによる魅力づくり
- 1-③ 魅力の周知・広報
- 4-③ 街並み空間のリノベーション
- 5-③ 公共空間の環境整備
- 6-③ 歩いて楽しい歩道空間の環境整備・利活用

- ◆ どこか懐かしさを感じる横丁や新しい魅力を放つ飲食店が併存する個性を活かし、もう一軒寄りたくなる夜の賑わい空間を目指す。
- ◆ 歩道には気軽に立ち寄れる屋台が並び、思わず足を止め、会話を楽しみたくなる活気あふれる空間を目指す。

3 街並みづくりの取組み

戦略と将来イメージ



戦略Ⅴ
休日はいつもワクワクを

道路空間社会実験や賑わい創出社会実験で、休日の日中にファミリー世帯中心に賑わったことを踏まえた戦略

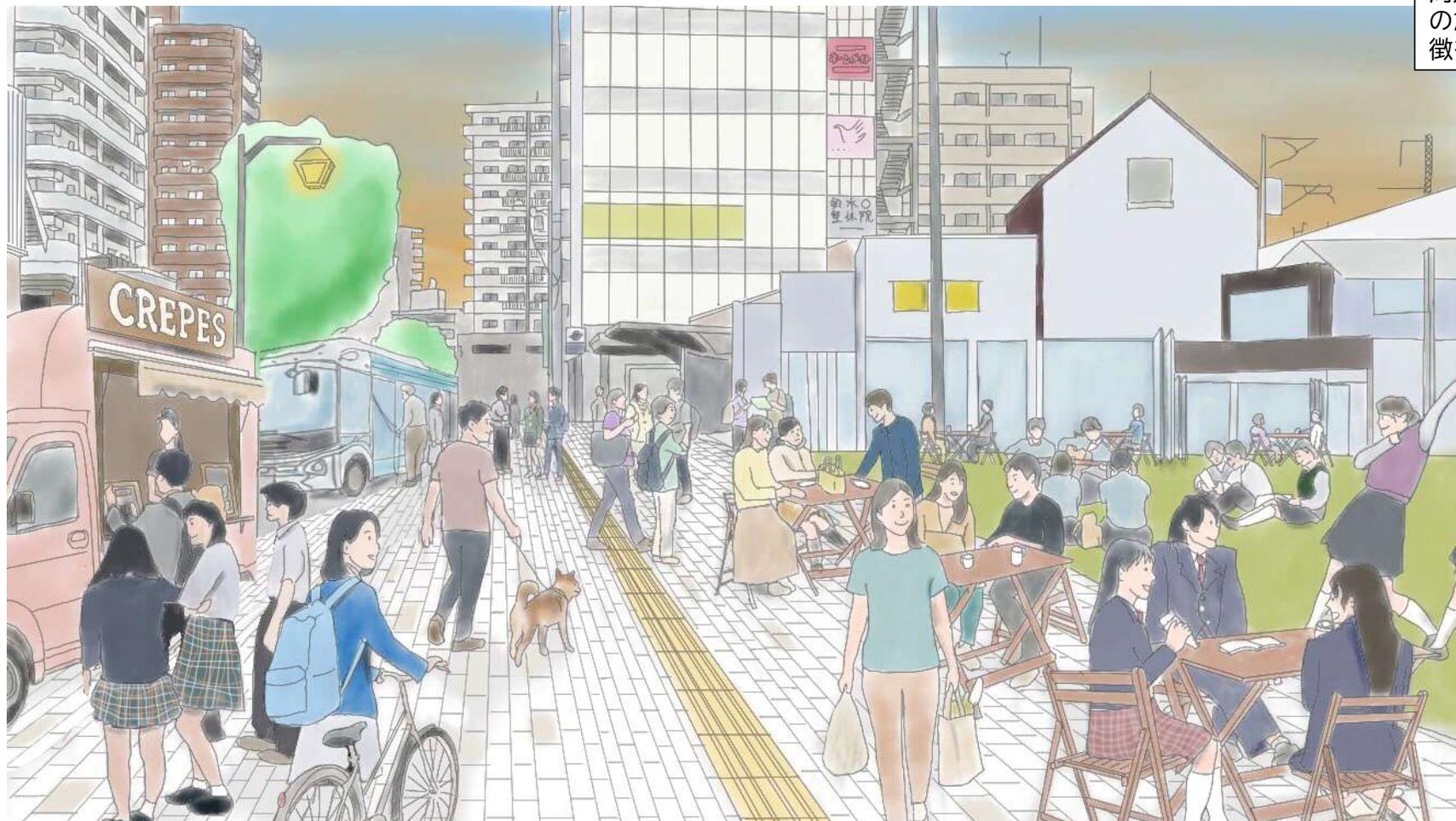
特に関連する実践メニュー

- 3-① まちづくりに関する情報発信の強化
- 3-② まちづくり関係者等の集いの場の創出
- 4-③ 街並み空間のリノベーション
- 5-① 長町駅西口広場・長町駅前プラザ及び周辺歩道の機能強化
- 5-② リップルロードの機能強化
- 6-③ 歩いて楽しい歩道空間の環境整備・利活用

- ◆ 休日には、あすと長町や長町南等の周辺施設に訪れたファミリー世帯等も、気軽にふらっと立ち寄り、イベントや企画に自然と参加したくなるワクワクする空間を目指す。
- ◆ こどものチャレンジを後押しし、様々な「やってみたい」が実現できる魅力的な空間を目指す。

3 街並みづくりの取組み

戦略と将来イメージ



戦略VI 学生が活動しやすく

周辺に高校や大学があり、長町駅が通学のための結節点として使われている特徴を踏まえた戦略

特に関連する実践メニュー

- 1-① 触れ合いのある商店街づくり
- 3-① まちづくりに関する情報発信の強化
- 3-② まちづくり関係者等の集いの場の創出
- 3-③ 関係団体との連携強化
- 4-② 街並み空間での社会実験・イベント

- ◆ 学生が放課後に気軽に集まり、仲間とともに何気ない時間を共有できる第三の居場所となるような空間を目指す。
- ◆ 学生が、まちづくりに携わる大人たちと関わり合いながら、小さな挑戦に踏み出せる身近で温かい空間を目指す。

3 街並みづくりの取組み

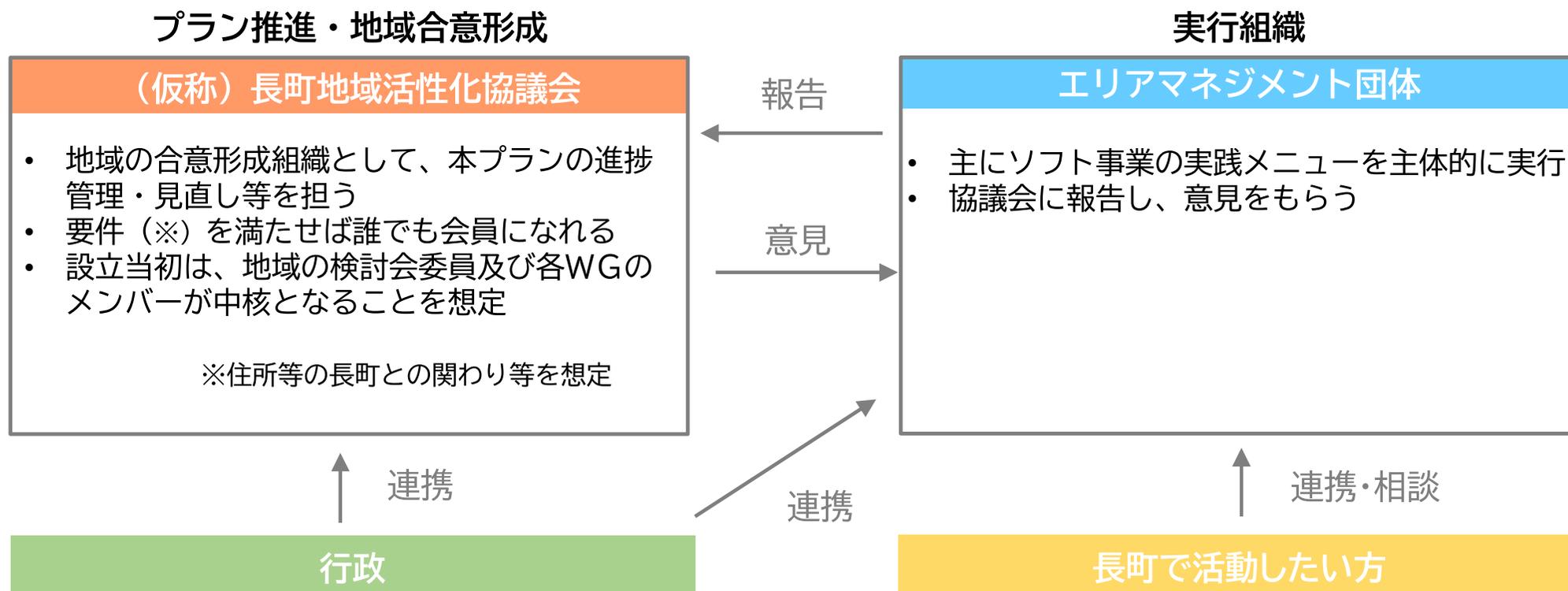
施策体系

取組みの方向性	実践メニュー		役割分担		スケジュール 現在 → 将来	戦略(実践メニューを効果的に実施する視点)					
			行政	民間		戦略Ⅰ	戦略Ⅱ	戦略Ⅲ	戦略Ⅳ	戦略Ⅴ	戦略Ⅵ
						魅力的な個店を増やす	集客機能の集積を活かす	周辺施設からの寄り道を増やす	夜も楽しく長町で	休日はいつもワクワクを	学生が活動しやすく
1 長町らしい魅力の活用	1-①	触れ合いのある商店街づくり	行政	民間	検討 → できることから実施	●			●		●
	1-②	新たな取組みによる魅力づくり	行政	民間	検討 → できることから実施		●		●		
	1-③	魅力の周知・広報	行政	民間	作成 → 配布		●	●	●		
2 開業支援等の強化	2-①	商店街店舗等の調査	行政	民間	調査						
	2-②	オーナーとのマッチング	行政	民間	オーナーとの意見交換・店舗誘致						
	2-③	チャレンジショップの設置	行政	民間	仕組みづくり 実施						
	2-④	開業に向けた伴走支援	行政	民間	取りまとめ → 周知	●					
3 多様な主体の参画	3-①	まちづくりに関する情報発信の強化	行政	民間	広報		●	●		●	●
	3-②	まちづくり関係者等の集いの場の創出	行政	民間	場の創出 → 活用					●	●
	3-③	関係団体との連携強化	行政	民間	協定・連携			●			●
4 エリアマネジメントの推進	4-①	エリアマネジメント団体の設立	行政	民間	設立 → 運営管理						
	4-②	街並み空間での社会実験・イベント	行政	民間	社会実験 → イベント	●					●
	4-③	街並み空間のリノベーション	行政	民間	活用	●			●	●	
	4-④	街並みのルールづくり	行政	民間	検討	●					
5 公共空間の機能強化	5-①	長町駅西口広場・長町駅前プラザ及び周辺歩道の機能強化	行政	民間	機能強化整備(設備・案内所機能等)		●			●	
	5-②	リップロードの機能強化	行政	民間	機能強化整備(設備等)			●		●	
	5-③	公共空間の環境整備	行政	民間	指定手続き → 利活用				●		
6 道路空間の再整備	6-①	誰もが安全・安心で歩きやすい歩道空間の創出	行政	民間	整備		●				
	6-②	歩道幅のための車線減少を伴う道路空間再整備	行政	民間	整備			●			
	6-③	歩いて楽しい歩道空間の環境整備・利活用	行政	民間	指定手続き → 利活用				●	●	

4 今後の進め方

組織体制と進捗管理

- 本プランの進捗管理や見直しについては、検討会の後継として設立する予定の(仮称)長町地域活性化協議会が担うとともに、長町のまちづくりの活性化を推進していきます。
- 本プランの実践メニューは、新たに設立されるエリアマネジメント団体が中心となって実行します。
- エリアマネジメント団体は、実践メニューの進捗を協議会に報告し、協議会は、エリアマネジメント団体に対して必要に応じて意見できることとし、プランの進捗状況を管理します。



4 今後の進め方

進める上での視点

本プランは、長町地区全体の更なる発展のため、長町商店街エリアの活性化を目指す官民連携の取組みの、ひとつの成果となるものです。

- そのような意味で、本プランは、あすと長町エリアや長町南エリアの活力を取り込みながら進めるものであり、取組みの進展とともに、近隣エリアとの連携を高めながら、長町地区全体の更なる活性化を目指し、ひいては、他地域への波及により仙台市全体の発展に寄与してまいります。
- 対象とするエリアが商店街中心で、**交通結節点でもあることから**、地域経済活性化や地下鉄・バスなど**公共交通の利用促進に取り組んでまいります**。
- また、街並みづくりやまちづくり自体は幅広いものであり、住む人の生活環境の向上をはじめとした地域をより良くするあらゆる取組みが想定されるところです。
そのため、例えば地域の安全・安心を守るための防災・防犯の取組みやコミュニティづくりにも、今後、更に力を入れていきます。
- 本プランの推進に当たり、取組みの効果・成果を確認し、見直しに活かしたり、多くの人々に示して協力を仰いでいくために、評価指標の設定・活用が必要です。
街並みづくりやまちづくりの効果、例えば、住民の快適さやまちを愛する気持ち等を評価していくのは容易ではないことから、本プラン内では整理されておりませんが、このようなことについても今後検討していきます。

以上のような視点も持ち合わせながら、古くからの長町の良さ、多様性を受容してきた歴史や風土を大切にしながら、社会環境の変化等にも柔軟に対応しつつ、官民が連携し、できることから取組みを進めていきます。

長町・歩いて楽しい街並みの将来像(ビジョン)

長町商店街エリアにおける旧国道4号沿道を中心とした街並みの将来像について、地域や関係者をはじめ、広く市民と共有し、その実現に向けて協働で取り組みを進めていくための指針として、2024年3月に仙台市が策定。

4. 旧国道4号沿道周辺(長町商店街エリア)における街並みの将来像

(1) 街並みの目指す姿と将来のイメージ

長町商店街連合会や沿道の町内会等の皆様と、検討会としてワークショップを8回開催し、様々なご意見をいただきながら、旧国道4号沿道における街並みの目指す姿や将来のイメージについて、下記の通りまとめました。

(検討会の実施状況と、検討会によりまとめられた将来イメージの案及び取り組みの提案については、資料編5～6ページ参照)

■街並みの目指す姿

目指すまちの姿

新しくて懐かしい 心躍る触れ合いのまち ナガマチ

目指す通りの姿

歩いて楽しい 賑わいと交流が生まれる人中心の街並み

歴史ある「商(あきな)い」のまち・長町
 まちの個性と新しい魅力や活動が、
 歩きやすく快適な人中心の通りでつながり、
 訪れる人にも住んでいる人にも
 魅力的な賑わいと交流の「あきな」まちへと、
 皆のチカラで進化します。

目指すまちの姿「新しくて懐かしい 心躍る触れ合いのまち ナガマチ」は、長町商店街エリアが、歴史的な地域資源や下町情緒など古くからのまちの個性を大切にしながら、新しい魅力や文化を生み出し、訪れる人にも、住んでいる人にも、心躍るような出会いと温かい触れ合いのある魅力的なまちになって欲しいという、検討会の皆様の想いがつまっています。

また、目指す通りの姿「歩いて楽しい 賑わいと交流が生まれる人中心の街並み」は、そうした様々な人たちの活動が、旧国道4号沿道を舞台に展開され、賑わいや交流が生まれる活気あふれる通りとなることへの期待が込められています。

そして、長町が歴史ある「商(あきな)い」のまちから、魅力的な賑わいと交流の「あきな」まちへと進化するよう、地域を挙げて、また様々な主体の皆様と連携して取り組みを進めていく決意が込められています。



■将来の街並みのイメージ

目指すまちの姿と通りの姿を踏まえ、今後の街並み形成にあたるうえでのイメージを次の5つにまとめました。行政、地域の方々、その他関係するの方々、皆でこのイメージを共有し、多様な主体の方々の参画を得ながら、新しい街並みづくりを協働で進めます。

- | | |
|---------------------|---------|
| ○安心して歩きやすい街並み | 【歩きやすさ】 |
| ○心地良い時間（とき）を過ごせる街並み | 【心地良さ】 |
| ○賑わいがあり心躍る街並み | 【賑わい】 |
| ○個性的な触れ合いのある街並み | 【触れ合い】 |
| ○皆で一緒に魅力を育てる街並み | 【皆で育てる】 |

安心して歩きやすい街並み

大人にも子どもにも、昼夜を問わず安心安全な通り。思わず歩き出したくなる、人中心の誰にでもやさしく快適な空間をつくります。

- 【検討会の皆様から寄せられた取組みのアイデア（例）】
- ・車線減少による歩道の拡幅
 - ・自転車専用レーンの設置
 - ・子ども、親子連れや高齢者などにやさしいユニバーサルデザイン
 - ・スクランブル交差点
 - ・滑りにくい舗装
- など



賑わいがあり心躍る街並み

一人でも楽しい、誰かと一緒ならもっと楽しい、いつも魅力と発見がある通り。いつ訪れてもワクワクしながら街歩きが楽しめる、活気のある空間をつくります。

- 【検討会の皆様から寄せられた取組みのアイデア（例）】
- ・イベント時の歩行者天国化と道路空間活用
 - ・長町駅西口広場など既存施設のイベント活用
 - ・空き店舗、空き地の利活用
 - ・街歩きに魅力的な仮設店舗、キッチンカーの設置
 - ・街歩きを楽しめる案内サイン・マップ
 - ・アート、音楽などの活用
- など

個性的な触れ合いのある街並み

古くからの歴史と新しい文化・人が融和する、長町らしさを感じられる通り。様々な人の関わり合いを通して、親しみと情緒を感じられる交流の空間をつくります。

- 【検討会の皆様から寄せられた取組みのアイデア（例）】
- ・街の人と触れ合うことができる案内所兼カフェ
 - ・歩きながら地或資源に触れられる仕組み
 - ・新しい長町らしさの発掘、創造
 - ・顔が見える会話を楽しめるお店の仕組み
 - ・屋台や夜市などと横丁が連携したナイトツーリズム
 - ・長町商店街まちづくり憲章に沿った商店街振興
- など



心地良い時間（とき）を過ごせる街並み

気軽にゆったりとくつろぎ、休んだり会話を楽しんだり思い思いに過ごせる通り。ゆっくり滞在したくなる、居心地の良い憩いの空間をつくります。

- 【検討会の皆様から寄せられた取組みのアイデア（例）】
- ・ベンチやテラスの設置など、憩いの空間を生み出す仕組みづくり
 - ・植樹による木陰、花壇の設置
 - ・長町駅西口広場などにおけるくつろぎの空間設置
- など



皆で一緒に魅力を育てる街並み

住んで良し訪れて良し、魅力的なメインストリートとして皆でつくる通り。いつまでも愛され受け継がれる、様々な人が関わり魅力を高める協働の空間をつくります。

- 【検討会の皆様から寄せられた取組みのアイデア（例）】
- ・多様なプレーヤーの協働を生み出す「たまり場」の設置、活用
 - ・民間主導による街路や広場の維持管理、活用
 - ・出展料や広告料などによるマネジメント資金の確保
 - ・街並みのブランディング戦略
 - ・ファンを増やすまちゼミなどの取組み
 - ・大学、学校への活動フィールドの提供
- など

社会実験

賑わい創出社会実験「NAGAMACHI PLACE MAKING CHALLENGE 2025」

**NAGAMACHI
PLACE MAKING
CHALLENGE**

2025

賑わい創出社会実験

概要

- 実施日程：2025年8月29日(金)～10月5日(日)
- 長町商店街エリアの既存の公共空間(公園・道路・歩道)において、民間事業者等が応募した企画を自ら実施。

結果

企画の実施に連動した魅力の向上

- 休日を中心に、社会実験の企画の実施に連動し、歩行者通行量が増加したことに加え、居心地の良さが向上し、各企画の満足度も高水準となるなど、エリアの魅力が更に向上した。

公共空間の機能強化の必要性

- 居心地の良さを測る調査において、活動より主観のポイントが高い場合は、居心地の良いと感じられる空間があるものの活動が少ないことを表すため、更なる利活用の推進を目指す。
- 社会実験で応募のあった企画の内容や、アンケート調査(来訪者・通行者)における長町駅西口広場・リップルロード・道路に求める機能の回答を参考に、公共空間の機能強化を進める。

新たな協力者の発掘

- 社会実験の募集では、今まで関わりのなかった新規の応募者が半数ほどあったほか、アンケート調査(企画者)では、長町地域への貢献や新たなコミュニティ・ネットワークづくり等を目的に企画を実施した方が多く、長町で活動したい新たな協力者の発掘につながった。

持続的な管理運営体制の必要性

- アンケート調査(企画者)では、今回の社会実験のような実施手続きのしやすさや、実施に必要な設備を求める回答があったため、社会実験に関わらず持続的な管理運営体制を確保できるよう更に検討を進める。
- NAGAMACHIコンテナショップの検証では、休日の来客が一定程度見込まれる中、平日の来客者数の確保が課題であったため、日常的な活用方法の検討を進める。



アートイベント(長町駅西口広場)

関連イベント・プラン中間案への意見募集

長町まちづくり広場

- 日時: 2025年5月31日(土)13:00~17:00
- 場所: 長町駅西口広場・長町駅前プラザ
- 内容: トークショー、ゆるい語り場、街並み模型のお披露目、飲食ブース出店
- 来場者数: 約60人



長町まちづくり広場での意見交換



長町まちづくり広場チラシ

長町・歩いて楽しい街並みづくりトークショー

- 日時: 2026年2月14日(土)13:00~15:30
- 場所: khbぐりりホール
- 内容: プラン中間案の共有、トークショー、アンケート調査
- 来場者数: 39人



長町・歩いて楽しい街並みづくりトークショー

プラン中間案への意見募集

- 募集方法: 仙台市HP、広報紙の配付、旧国道4号沿道事業者への個別依頼、こどもいけん広場の活用、地域の小学校への依頼等
- 募集期間: 2026年2月10日(火)~2月27日(金) ※こどもいけん広場は3月1日(日)まで
- 回答件数: 101件(うち高校生以下29件)



長町・歩いて楽しい街並みづくりトークショー



長町・歩いて楽しい街並みづくりトークショーチラシ

長町・歩いて楽しい街並みづくり検討会

将来ビジョンの具体化に向けた基本計画等を官民が連携して策定することを目的として設立。検討会のほか、検討会の分科会であるワーキンググループ(以下「WG」という。)を合わせ、16回の会議を行い、本プランを策定した。

【規約】

【構成員】(50音順・敬称略)

長町・歩いて楽しい街並みづくり検討会 規約

- (名称)
第1条 本会は、「長町・歩いて楽しい街並みづくり検討会」とする。
- (目的)
第2条 本会は、長町・歩いて楽しい街並みの将来像(ビジョン)の具体化に向けた基本計画等を官民が連携して策定することを目的とする。
- (検討事項)
第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事項について検討を行う。
(1) 基本計画等の策定に関する事項
(2) 基本計画等の策定に必要な社会実験等の実施に関する事項
(3) その他本会が必要と認める事項
- (組織)
第4条 本会は、委員 15 人程度をもって組織する。
2 本会の委員は、学識経験者、地元関係者、交通事業者、宮城県警察、仙台市その他関係機関の職員等により構成する。
3 本会には、必要に応じオブザーバーを置くものとする。
4 本会は、必要に応じ委員を加えることができるものとする。加入の可否については、本会の会議にて同意を得るものとする。
- (座長及び座長代理)
第5条 本会に座長及び座長代理を置く。
2 座長は、委員の互選によって定め、座長代理は、座長の指名する者をもって充てる。
3 座長は、検討会を代表し、会務を総理する。
4 座長代理は、座長を補佐し、座長に事故があるとき又は座長が欠けたときはその職務を代理する。
- (会議等)
第6条 座長は、本会の会議を招集し、その議長となる。
2 本会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
3 座長は、必要があると認めるときは、会議に関係者の出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出その他の必要な協力を求めることができる。
- (ワーキンググループ)
第7条 本会の分科会として、交通に係る課題や方針等について検討する交通ワーキンググループと、エリアの利活用や空間のあり方等について検討する利活用ワーキンググループを設置する。
2 ワーキンググループの構成員は座長が指名する。
- (本会の事務)
第8条 本会の事務は、長町商店街連合会と仙台市太白区とで役割分担の上取り扱う。
- (委任)
第9条 この規約に定めるもののほか本会の運営に関し必要な事項は座長が定める。
- 附 則
(施行期日)
1 この規約は、令和6年6月26日から施行する。
(廃止日)
2 この規約は、第2条に掲げた目的を達成した時点で廃止する。

○検討会

(2024年6月～2025年3月)

(2025年4月～2026年3月)

氏名	所属・役職
阿部 博	宮城県警察本部交通部交通規制課 課長
遠藤 源太郎	仙台市太白区副区長
柿沼 敏万	長町まちづくり市民協議会 代表世話人
加藤 隆	一般社団法人ながまちマチキチ 代表理事
小島 博仁	一般社団法人せんだいリノベーションまちづくり実行委員会 代表理事
小林 利一	長町地区町内会連合会 会長
柴山 隆	宮城県タクシー協会仙台地区総支部 総務委員長
鈴木 有希子	マンココン運営委員会 副代表
泊 尚志	東北工業大学工学部都市マネジメント学科 准教授
富田 勲	宮城県仙台南警察署交通課 課長
不破 正仁	東北工業大学建築学部建築学科 准教授 座長
堀内 祥弘	長町商店街連合会 会長、長町駅前商店街振興組合 理事長
三浦 孝行	仙台市交通局自動車部 部長
水谷 哲也	仙台市都市整備局総合交通政策部 部長
脇田 淳	宮城交通株式会社 営業部長

※オブザーバー:国土交通省東北運輸局交通政策部交通企画課、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所調査課

○交通WG

(2024年6月～2025年3月)

(2025年4月～2026年3月)

氏名	所属・役職
阿部 勝己	長町商店街連合会 事務局長、長町駅前商店街振興組合 専務理事
境 潔	仙台市太白区建設部 部長
佐々木 隆	仙台市交通局自動車部 参事兼輸送企画課長
柴山 隆	宮城県タクシー協会仙台地区総支部 総務委員長
鈴木 俊介	宮城交通株式会社営業部 次長兼計画課長
泊 尚志	東北工業大学工学部都市マネジメント学科 准教授 座長
本間 俊行	宮城県警察本部交通部交通規制課 課長補佐
渡邊 啓	宮城県仙台南警察署交通課 交通指導係長

○利活用WG

(2024年6月～2025年3月)

(2025年4月～2026年3月)

氏名	所属・役職
利 大作	仙台市太白区まちづくり推進部 部長
加藤 隆	一般社団法人ながまちマチキチ 代表理事
小島 博仁	一般社団法人せんだいリノベーションまちづくり実行委員会 代表理事
小林 利一	長町地区町内会連合会 会長
佐藤 秀彦	サンカトゥール商店街振興組合 理事長
佐藤 博	ながまちみらいデザイン会議
鈴木 有希子	マンココン運営委員会 副代表
堀内 祥弘	長町商店街連合会 会長、長町駅前商店街振興組合 理事長 座長
渡辺 由之	長町一丁目商店街振興組合 理事長

氏名	所属・役職
伊藤 善健	宮城県警察本部交通部交通規制課 課長
遠藤 源太郎	仙台市太白区副区長
柿沼 敏万	長町まちづくり市民協議会 代表世話人
加藤 隆	一般社団法人ながまちマチキチ 代表理事
小島 博仁	一般社団法人せんだいリノベーションまちづくり実行委員会 代表理事
小林 利一	長町地区町内会連合会 会長
柴山 隆	宮城県タクシー協会仙台地区総支部 総務委員長
鈴木 有希子	マンココン運営委員会 副代表
泊 尚志	東北工業大学工学部都市工学課程 准教授
富田 勲	宮城県仙台南警察署交通課 課長
不破 正仁	東北工業大学建築学部建築学科 准教授 座長
堀内 祥弘	長町商店街連合会 会長、長町駅前商店街振興組合 理事長
三浦 孝行	仙台市交通局自動車部 部長
水谷 哲也	仙台市都市整備局総合交通政策部 部長
脇田 淳	宮城交通株式会社 執行役員 営業本部部長兼営業部長

氏名	所属・役職
阿部 勝己	長町商店街連合会 事務局長、長町駅前商店街振興組合 専務理事
岩 光 明	宮城県警察本部交通部交通規制課 課長補佐
大橋 良平	宮城県仙台南警察署 交通課 交通指導係長
境 潔	仙台市太白区建設部 部長
佐々木 隆	仙台市交通局自動車部 参事兼輸送企画課長
柴山 隆	宮城県タクシー協会仙台地区総支部 総務委員長
鈴木 俊介	宮城交通株式会社営業部 次長兼計画課長
泊 尚志	東北工業大学工学部都市工学課程 准教授 座長

氏名	所属・役職
阿部 正人	ながまちみらいデザイン会議
利 大作	仙台市太白区まちづくり推進部 部長
加藤 隆	一般社団法人ながまちマチキチ 代表理事
小島 博仁	一般社団法人せんだいリノベーションまちづくり実行委員会 代表理事
小林 利一	長町地区町内会連合会 会長
佐藤 秀彦	サンカトゥール商店街振興組合 理事長
鈴木 有希子	マンココン運営委員会 副代表
堀内 祥弘	長町商店街連合会 会長、長町駅前商店街振興組合 理事長 座長
渡辺 由之	長町一丁目商店街振興組合 理事長

【会議経過】

2024

6月26日 第1回検討会

【主な議題】今後の進め方、検討事項について

7月17日 第1回交通WG

【主な議題】

- ・現状と課題等
- ・交通ワーキングの進め方

9月6日 第2回交通WG

【主な議題】

- ・基本計画(交通面)の考え方(案)
- ・社会実験(案)の概要

10月10日 第3回交通WG※

【主な議題】

- ・社会実験(案)に係る意見等への対応方針

※書面開催

10月17日 第2回検討会

【主な議題】社会実験(案)について



第3回利活用WG(2024年12月23日)

7月24日 第1回利活用WG

【主な議題】

- ・現状と課題等
- ・利活用ワーキングの進め方
- ・ゾーン分け

9月24日 第2回利活用WG

【主な議題】

- ・ゾーンコンセプト(たたき台)
- ・社会実験(案)の概要

12月23日 第3回利活用WG

【主な議題】

- ・社会実験の振り返り
- ・ゾーンコンセプトの検討

2025

2026

4月24日 第3回検討会

【主な議題】社会実験の調査結果について



第3回検討会(2025年4月24日)

5月22日 第4回利活用WG

【主な議題】

- ・街並み活用戦略・街並みイメージ(案)
- ・賑わい創出社会実験(案)の概要

7月31日 第5回利活用WG

【主な議題】

- ・街並みづくりの基本的な方針(案)
- ・街並み活用戦略・街並みイメージ(案)
- ・街並みイメージ【拠点】(案)
- ・賑わい創出社会実験の概要

8月13日 第4回検討会※

【主な議題】賑わい創出社会実験の概要について

※書面開催

10月30日 第6回利活用WG

【主な議題】

- ・基本計画について
- ・基本計画骨子(案)
- ・基本計画策定後の進め方(案)

1月15日 第4回交通WG

【主な議題】

- ・交通シミュレーション等の結果
- ・道路再整備の方向性(案)

2月9日 第5回検討会

【主な議題】(仮称)長町・街並みづくりプラン2026中間案について

3月25日 第6回検討会

【主な議題】長町・街並みづくりプラン2026の策定について

▼検討会の詳細はこちらから



長町・歩いて楽しい街並みづくり検討会事務局(長町商店街連合会、仙台市太白区)

〒982-8601 仙台市太白区长町南三丁目1-15

電話: 022-247-1111(代表)

mail: tai015100@city.sendai.jp